

社会福祉法人杜の会

# 2020 年度 事業報告書

(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)



# I 社会福祉法人 杜の会 事業報告

## 1) 2020(令和2)年度事業報告について

2020年度は、コロナに始まり未だ終わりにきコロナに翻弄された一年でした。

その中で何よりも感染対策を優先させ、ご利用者やご家族の皆様には、外出制限や面会制限をお願いしリモート面会やホームページ等の発信等を行ってきました。また、職員にも健康管理を徹底してもらい、後半2月からは3週間に一度のPCR検査を継続的に実施し、一人の感染者も出すことなく経過しております。

事業的には、特に訪問系（訪問リハビリテーション、訪問看護ステーション）スタッフを増員し、件数も大幅に増加しました。また、入所、通所、居宅、グループホームの利用状況も堅調を保ち、昨年度を上回る収益となりました。

法人として重要視している「人財育成」に関しても、コロナ禍で研修等にも制約がありましたが、スキルアップの為の支援等も出来る限り行いました。これからも継続していきます。

## 2) 理事会・評議員会等の開催状況

### 【理事会】

回	開催日	議事内容	
1	2020. 6. 4	報告	1. 2019（令和元）年度下半期苦情解決状況報告について 2. 理事長の職務の執行の状況について
		議決	1. 2019（令和元）年度事業報告の承認について 2. 2019（令和元）年度決算の承認について 3. 社会福祉充実残額の承認について 4. 定時評議員会招集の承認について 5. 給与規程の改訂、施行の承認について
2	2020. 9. 16	報告	1. 理事長の職務の施行の状況について 2. 2020（令和2）年6月25日に登記した登記簿謄本（履歴事項全部証明書）について 3. 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金について
		議決	1. 給与規程の改訂、施行の承認について 2. 社会福祉法人杜の会 第三者委員選任の承認について
4	2020. 12. 9	報告	1. 理事長の職務の施行の状況について 2. 2020（令和2）年度第一回第三者委員への報告会について
		議決	1. 2020（令和2）年度資金収支1次補正予算の承認について
5	2021. 3. 17	報告	1. 理事長の職務の執行の状況について 2. 2021年度杜の会職員の昇進者について 3. 2021年度介護報酬改定の概要について
		議決	1. 2020（令和2）年度資金収支最終補正予算の承認について 2. 2021（令和3）年度資金収支当初予算及び事業計画の承認について 3. 特別業務職員（統括責任者、施設長、顧問）との雇用契約の承認について 4. 管理職（3名）の号棒について

			5. 社会福祉法人杜の会 育児介護休業規程の改訂施行の議決について 6. 社会福祉法人杜の会 特別業務職員退職金規程制定の議決について 7. 社会福祉法人杜の会 就業規則（職員・嘱託員・パートタイマー）の改訂施行の議決について 8. 社会福祉法人杜の会 給与規程の改訂施行の議決について 9. 社会福祉法人杜の会 介護老人保健施設平和の杜 管理者・施設長（医師）の退任、採用と医師契約書締結について
--	--	--	---

### 【評議員会】

回	開催日	議事内容	
1	2020.6.18	報告	1. 2019（令和元）年度事業報告について 2. 2019（令和元）年度下半期苦情解決状況報告について
		議決	1. 2019（令和元）年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）、財産目録及び監事監査報告の承認について 2. 社会福祉充実残額算定について

### 【第三者委員への報告】

回	開催日	議事内容	
1	2020.5.12	報告	2019（令和元）年度下半期における苦情解決状況の報告（書面にて）
2	2020.11.5	報告	2020（令和2）年度上半期における苦情解決状況の報告

### 3) 法人内各事業所の概況…次頁

- II… (1) 介護老人保健施設平和の杜
- (2) 通所リハビリテーション
- (3) 平和の杜居宅介護支援事業所
- (4) 平和の杜訪問リハビリテーション
- (5) 平和の杜訪問看護ステーション
- III… グループホーム福井倶楽部

### 4) 行政監査の実施 なし

### 5) その他

第4回 杜の会夏祭り 新型コロナウイルス感染症対策の為中止

## Ⅱ 介護老人保健施設 平和の杜

### (1) 介護老人保健施設 平和の杜

#### 1) 2020(令和2)年度事業報告について

2020年度は新型コロナウイルス感染症対策で1年が経過しました。利用者、ご家族には外出・面会制限でご協力を頂き、感染者は出ませんでした。施設内での活動を充実する等入所生活が活性化されるように支援しました。ご家族へはリモート面会の導入や入所職員からご家族へ利用者の写真付きのお手紙等で入所中のご様子をお伝えしました。入退所の制限を行わなくてはならなかった時期もありましたが、より多くの方が住み慣れた地域での在宅生活を送ることができるように地域包括支援の中間施設として、老健の使命でもある在宅復帰に力を入れ、看護・介護・リハビリテーション職員等の多職種連携により利用者へのサービス提供を行い、基本型(在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅰ)の算定を継続することができました。重度要介護者についても、体調の管理とリハビリテーションを継続し、長期療養支援を行うことができました。

#### 2) 平和の杜の概況

##### ① 職員配置

2021年3月末現在

	施設長	支援専門員	支援相談員	看護職員	介護職員	管理栄養士	リハビリ	事務員	施設管理
定数	1	1	1	8	19	1	1	0	0
配置数	1	3	4	14	34	1	10	5	3

※医師は施設長、医師・管理栄養士・事務員・施設管理は通所リハも兼務

支援相談員は、3名介護支援専門員と兼務、1名事務職員と兼務。リハビリ職員は、10名通所リハ、訪問リハと兼務。

##### ② 利用者の状況

a. 利用者定員 80名(一般棟40名・認知症専門棟40名)

b. 月平均の1日の入居者数

2021年3月末現在

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
75.8	78.8	79.7	79.4	79.4	77.0	79.2	78.8	78.8	78.3	79.0	79.1	78.6

c. 利用者の年齢構成

2021年3月末現在

	65才未満	65~69	70~79	80~89	90才以上	平均年齢
男性	1	7	6	10	4	78.4
女性	1	1	6	16	22	87.0
合計	2	8	12	26	26	82.7

d. 利用者の介護度

2021年3月末現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
利用者	25	13	18	16	2	2.42

#### 3) 事業内容

##### ① 利用者援助、施設サービス計画

a. 倫理的課題の取り組み

接遇向上委員会では毎月の接遇目標、内部研修を実施し接遇向上に努めました。身体拘束廃止委員会では抑制廃止マニュアルの改定、虐待の芽チェックリストでの日々の業務を振り返る機会の提供等を行いました。

b. 施設サービス計画の作成、変更

在宅復帰、長期療養を目標として利用される方と家族のニーズに合わせた計画を他職種協働で作成することができました。今後も利用者のニーズに合わせた計画を作成し、在宅復帰支援や長期療養支援の目標が達成できるように支援します。

c. 事故予防対策

2020年度の事故報告は21件、前年度32件と比較し事故報告数は減少しました。入院が必要となった重大事故は1件（前年度1件）、離設事故が1件あり発見に至りましたが改めて離設対応マニュアルの見直し、周知を行いました。事故報告件数が増加しないように事故原因の詳細な分析、早急かつ利用者の個別性を考慮した対策立案を多職種連携で行い重大事故を予防していきます。

d. 健康管理

ア 健康の維持増進

肺炎・尿路感染・带状疱疹を発症し施設内で治療を行った場合に算定可能な所定疾患施設療養費を算定し、2020年度も前年度同様肺炎・尿路感染の発症・重症化予防に重点を置きました。

当施設における2020年度の所定疾患別施設療養費算定状況は下記の通りです。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
尿路感染	算定人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺炎	算定人数	1	0	1	0	0	0	1	0	0

1月	2月	3月	合計
0	0	0	0名
1	1	0	5名

当施設は在宅復帰支援に重点を置いていますが、長期療養となっている利用者も多く利用者には定期的に採血を施行、また必要時採血以外に施設内で可能な検査等異常の早期発見に努めています。施設長が診察し医療機関での治療が必要と判断した場合には家族へ適切な場所での療養を適宜提案しており、今後も継続が必要と考えます。

イ 褥瘡対策

褥瘡を作らない「予防」に重点をおき、褥瘡有病者に対しては医師・看護職員が中心となり施設内での早期治癒を目指し治療を行い、有病者全員が施設内で治癒しました。年間の平均褥瘡有病率は0.34%で、全国の老健の1.16%（2016年度）を下回っています。次年度も、多職種が連携し栄養面等様々な視点から褥瘡予防・治療に対する意識を高く持つことができるよう、褥瘡対策委員会を中心に研修会を企画する等活発な活動を行います。

ウ 感染対策

感染対策委員が中心となり、職員へ内部研修やラウンドを通して正しい感染予防策の周知・徹底に努めました。2020年度は、コロナ禍にて施設全体として職員一人一人が感染対策に取り組み、新型コロナウイルスは勿論、インフルエンザ、ノロウイルス性食中毒等感染症等の発症はありませんでした。次年度も新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染予防に努めます。その他の感染症についても流行状況を把握し、利用者・職員の感染予防に努めます。

e. リハビリテーション

リハビリテーション実施状況は、短期集中リハビリテーション（1,703件）や個別リハビリテーション（ショートステイ901件）の対応に加えて、認知症の利用者への関わり方を評価・実施する認知症短期集中リハビリテーション（458件）にも取り組みました。

また、今年度から OT が入職し、PT・OT・ST の 3 職種での総合的なリハビリテーションを提供することが出来ました。今後も、提供するリハビリの量だけではなく、その質も向上が図れるように次年度への維持そして更なる向上に取り組みます。また、リハビリテーション職員が協働して支援するよう努めます。

f. 食事・口腔衛生管理

生活の楽しみである「食べること」が、安全に行えるように利用者へ口腔ケアの実施・指導、摂食嚥下機能の評価を行っています。医師、言語聴覚士、管理栄養士など多職種が協力し、美味しく安全な食事摂取ができるように療養食の提供や栄養管理を行っていきます。それぞれの取り組みにより誤嚥性肺炎を予防し、今後も利用者の健康の維持・増進が図れるように取り組んでいき、「楽しく食べること」をサポートしていきます。

g. 余暇活動の提供

施設での生活を活動的に過ごせるよう、余暇活動やレクリエーションを行いました。利用者が楽しめるような外出行事を計画していましたが、新型コロナウイルス対策により買い物等の外出行事は中止となりました。かわりに施設の中で楽しめる運動会等の行事に変更しました。次年度も、楽しみのある施設生活が送れるように充実したレクリエーションや余暇活動を提供していきます。

h. 排泄

毎月の介護業務改善係やチームミーティングで排泄介助の見直しを行い、利用者それぞれが適切なオムツ類を使用できるようにしました。

②人財育成の強化

教育係の企画・運営のもと下記研修を実施しました。参加予定していた外部研修が中止となり介護職員は勉強会を企画し行いました。（9月：離設時の対応について 10月：救急搬送について 11月：記録について）

研修内容や実施回数は介護保険法や札幌市からの指導により計画したものです。

a. 外部研修

研修期間	研修会名	参加職種	人数
6/18	アンガーマネジメント講座怒りのタイプ編	介護職員	1
7/2	アンガーマネジメント講座メンタルヘルス編	介護職員	1
7/8	新型コロナウイルス感染症研修会	看護職員	1
7/11	新型コロナウイルス感染症研修会	顧問	1
7/20	新型コロナウイルス対応リスクマネジメントについて	リハビリ職員	1
10/14	北海道高齢者虐待防止推進研修会	介護職員	1

b. 内部研修

研修日	研修会名	参加職種	人数
4/21.30	2020年度 事業計画	全職種	37
5月	高齢者虐待の防止及び身体拘束等の適正化の理解に向けて・個人情報保護のための検討	全職種	8部署へ資料配布
6月	褥瘡予防について	全職種	8部署へ資料配布
7月	食中毒予防・感染対策の基本は「手洗い」	全職種	17
8月	「メンタルヘルス」について	全職種	8部署へ資料配布
9/23.25	非常災害時の対応	全職種	8部署へ資料配布
10月	緊急時の対応について	全職種	8部署へ資料配布

11月	入所の事故集計と傾向について	全職種	8 部署へ資料配布
12/8.9	ノロウイルス吐物処理方法	全職種	7
1/28.29	接遇について⇒電話対応デモンストレーション	全職種	7
2月	介護事故リスクマネジメント		8 部署へ資料配布
3月	虐待の芽チェックリスト集計結果について	全職員	8 部署へ資料配布

※内部研修については通所、居宅、福井倶楽部合同参加

c. 地域との連携

- ア 「杜のこえ」の発行（毎月）
- イ 病院・居宅介護事業所との連携
- ウ 専門学校（介護）への講師

d. 実習の受け入れ

2020年度の介護福祉士専門学校、看護師、リハビリテーション学校の実習生の受け入れは新型コロナウイルス対策のためすべてお断りしました。専門職の育成も老健の果たすべき役割と考え次年度も引き続き取り組みます。

ア 介護福祉士養成課程実習

- ・受け入れは行えませんでした。

イ その他の実習

- ・介護福祉士初任者研修 あずみ福祉カレッジ 5/27～30 1名
- ・介護福祉士実務者研修 あずみ福祉カレッジ 6/11～19 1名 8/31～9/4 1名

e. 人財確保

介護福祉士専門学校の定員割れが続く中、介護福祉士の需要は今後ますます高まると思われます。今後も介護福祉士養成校と連携を取り、実習生やボランティア等の受け入れを積極的に行い、平和の杜が就職の場所として選ばれるような施設を常に目指して行きます。

③介護老人保健施設の社会的役割及び支援について

安定した施設運営と在宅支援の両立を目指し、ベッド利用率98.3%、在宅復帰率40%以上、ベッド回転率10%以上を目標としていました。新型コロナウイルス感染症の拡大も影響し、ベッド利用率98.28%、在宅復帰率45.1%、ベッド回転率5.36%で目標達成は在宅復帰率のみという結果となりました。

次年度も感染症対策は継続となりますが、在宅復帰は老健の使命です。基本型（在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅰ）の算定を維持し、利用者・家族の意向を確認し、継続して在宅復帰への支援をしていきます。現在入所中の軽度要介護者についても安心して自分らしく地域で生活して頂けるよう、在宅復帰への支援を継続し、重度要介護者については、特別養護老人ホーム等の終の棲家で生活できる期間までの長期療養支援を行っていきます。

④防災対策の充実

防火（避難）訓練を2回（防災協会立会1回）実施しました。  
定期の消防設備点検を実施しました。

⑤苦情解決状況

第三者委員への申し立てはありませんでした。  
第三者委員には、下記の内容について定期報告をしました。

a. 【苦情受付状況】

項 目	件数
苦情受付数	0
うち 未解決件数	0
第三者委員への通知	0

b. 【相談の分類】

項 目	件数
a ケアの内容に関わる事項	1
b 個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c 財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0
d 制度・試策・法律に関わる要望	0
e その他 ( )	0

c. 【苦情の想定原因】

項 目	件数
a 説明・情報不足	0
b 職員の態度	0
c サービス内容	0
d サービス量	0
e 権利侵害	0
f その他 ( )	0

⑥各種会議・委員会実施状況

会 議 等	実 績	委 員 会 等	実 績
運営会議	12回	感染対策委員会	12回
給食会議	12回	褥瘡対策委員会	12回
入所判定会議	39回	事故予防対策委員会	75回
サービス担当者会議	161回	身体拘束廃止委員会	12回
介護業務改善係	12回	接遇向上委員会	12回

⑦行事等実施状況

4月	春の味覚を味わう会 歌声喫茶	10月	秋の体育祭 秋の運動会
5月	春のお茶会 春の運動会	11月	映画鑑賞会 鍋の会
6月	特別なおやつ 初夏のスイカ割り	12月	クリスマス会 クリスマス会カフェ
7月	夏のデザート 流しそうめん	1月	新年会
8月	夏祭り	2月	鬼退治 鬼とコロナを滅する節分
9月	敬老会	3月	ひな祭り



## (2) 平和の杜 通所リハビリテーション

### 1) 2020(令和2)年度事業報告について

2020年度は新型コロナウイルス感染流行により、新規利用者の受け入れの一時制限、外出行事・シナプソロジーの中止、送迎時の検温や手指消毒・施設内消毒作業を行い感染対策に努めました。業務内容が大幅に増加し試行錯誤しながらの感染対策でしたが、現在も職員・利用者共に感染者を出すことなく経過しています。感染対策の消毒作業が増える中で昨年度に引き続き、職員不足は解消できない状況ですが、技術や知識の向上、業務の見直しによる効率化により、質を低下させることなく、サービス提供を行うことができました。来年度も利用者の楽しみであった外出行事やシナプソロジーの提供を見合わせるなど制限が続くと思いますが、引き続き個別性を重視したサービス提供・コロナ感染者0名に努めるほか、地域に貢献できる通所リハビリテーションを目指します。

### 2) 通所リハビリテーションの概況

#### ① 職員配置

2021年3月末現在

	施設長	支援相談員	看護職員	介護職員	管理栄養士	リハビリ	事務員	施設管理
定数	(1)	0	0	4	(1)	(1)	0	0
配置数	(1)	(1)	1	8	(1)	5	(5)	(4)

( ) は兼務

#### ② 利用者の状況

a. 利用者定員 40名(要支援者含む)

b. 1日当りの平均利用者数(前年度の平均は24.0名でした。)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
24.2	25.2	26.3	27.9	28.3	27.3	27.5	27.9	25.5	26.8	26.2	28.2	26.8

c. 利用者の年齢構成

2021年3月末現在

	65未満	65~69	70~79	80~89	90才以上	合計
男性	3	2	13	21	9	48名
女性	3	0	6	10	6	25名
合計	6	2	23	31	15	73名

d. 利用者の介護度

2021年3月末現在

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援1	要支援2	合計
26	13	5	3	2	10	14	73名

### 3) 事業内容

#### ① 処遇・援助

a. 通所リハビリテーションサービス計画書

担当介護支援専門員作成の計画書を元に、各利用者の心身状態・生活環境などを考慮した個別性の高い計画書作成に努めました。また日常生活で不便に感じていることなどを確認し生活の質を向上できる内容にしました。誰が見ても理解できるように専門用語は出来るだけ使用しないように心がけました。

b. 食事

昼食前の嚥下体操を継続し唾液分泌や誤嚥予防に取り組みました。個々の嚥下状況・嗜好・摂取状況の把握に努め、その方に適した食事形態・食事量を提供するなど、言語聴覚士と連携し検討・変更・評価を行いました。

c. 入浴

個人の身体機能・残存機能を把握し職員間で統一し適切な介助・見守りを提供できる取り組みを継続し、安全で快適な入浴提供に努めました。

d. 排泄等

昨年度と比較し排泄誘導が必要な利用者が増加しました。オムツやパッドに頼ることなく可能な限りトイレで排泄できるように個々の排泄パターンの把握に努めました。トイレ誘導の際には声かけを工夫し、羞恥心への配慮を心掛けました。

清潔な環境で排泄できるようにトイレ内の定期点検・清掃・消毒を行いました。

e. 健康管理

利用時の健康管理（バイタルチェックや全身状態の観察・確認、食事摂取状況の確認、毎月の体重測定など）を継続的に実施しました。コロナウイルス感染予防のため、お迎え時の検温・マスク着用や手指・手すりなどの消毒、送迎車内の換気などに努めました。

f. リハビリテーションの充実

理学療法士や言語聴覚士を中心に個々の状態に合わせたリハビリテーションを提供しました。家屋調査や家族へ生活状況の聞き取り、生活上の助言・指導に努めました。リハビリだけでなくトレーニングマシンやエアロバイクでの運動の機会を提供し、安全かつ無理なく運動量を確保できるように支援しました。

g. 身体的拘束の禁止の徹底

職員間でマニュアルを定期的に確認し身体拘束に対する意識を高めるように取り組みました。

h. 各種会議・委員会

会議等	実績	委員会等	実績
通所会議	12回	事故予防委員会	101回
業務改善会議	12回	感染対策委員会	12回
接遇向上委員会	12回		

i. 行事等実施状況

行事		行事	
日本縦断クイズ大会	4/13～4/17	ぼかぼか鍋パーティー	11/16～11/20
まんぷく昼食会	5/18～5/22	クリスマス会	12/23～12/25
ミニミニゲーム大会	6/22～6/26	新年運試し大会	1/18～1/22
サマーフェスティバル	7/29～7/31	節分	2/2～2/3
納涼かき氷大会	8/24～8/28	バレンタイン	2/11～2/12
敬老会	9/21～9/25	映画会	3/15～3/19
ハロウィン喫茶	10/26～10/31		

②内部研修

P6 (1) 介護老人保健施設 平和の杜に記載。

内部研修については入所、居宅、福井倶楽部合同参加

③苦情解決状況

第三者委員への申し立てはありませんでした。

第三者委員には、下記の内容について定期報告をしました。

a. 【苦情受付状況】

項目	件数
----	----

苦情受付数	0
うち 未解決件数	0
第三者委員への通知	0

b. 【相談の分類】

項 目		件数
a	ケアの内容に関わる事項	0
b	個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c	財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0
d	制度・試策・法律に関わる要望	0
e	その他 ( )	0

c. 【苦情の想定原因】

項 目		件数
a	説明・情報不足	0
b	職員の態度	0
c	サービス内容	0
d	サービス量	0
e	権利侵害	0
f	その他 ( )	0

④防災対策の充実

防火（避難）訓練を2回（防災協会立会1回）実施しました。  
 定期の消防設備点検を実施しました。

### (3) 平和の杜居宅介護支援事業所

#### 1) 2020(令和2)年度事業報告について

新型コロナウイルス感染症対策として職員の検温、事務所の消毒・換気を行いました。利用者宅への訪問や会議の出席については、一日の訪問件数を制限し、できるだけ密にならないように配慮をして業務を行いました。

利用者の感染不安によるサービスの利用控えがありました。できるだけ生活が不活発にならないように代替のサービス提案や自宅での過ごし方のアドバイスをしました。

感染症の影響で参加を予定していた外部研修が中止になりましたがインターネットでの研修参加などに切り替え自己研鑽も引き続き行いました。

#### 2) 平和の杜居宅介護支援事業所の概況

##### ①職員配置数

2021年3月末現在

職 種	管 理 者	介護支援専門員
定 数	(1)	(1)
配 置 数	(1)	8(2)

( )は兼務

##### ②利用者の状況

###### a. 要介護（国民健康保険連合会請求分）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
175	173	175	197	202	202	194	206	198	201	196	197	2,316件

###### b. 要支援（地域包括支援センター請求分）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
43	46	47	43	41	43	41	39	43	39	39	44	508件

##### ③相談援助

###### 訪問相談件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
190	189	190	211	215	209	208	209	212	214	209	212	2,468件

##### ④その他（年間件数） 2020年4月～2021年3月分

###### a. 認定手続代行者数

141件

###### b. 新規契約者数

80件

###### c. 契約満了者

33件

※b・cは介護予防者を除く

###### d. 利用者紹介元

2020年4月～2021年3月

利用者の紹介元	件数
病院	4
地域包括支援センター	9
他事業所	52
家族	7
要支援→要介護	6
その他	2
合計	80件

###### e. 利用者の移行先

2020年4月～2021年3月

利用者の移行先	件数
病院	10
介護施設	2

サ高住等	1
死亡	11
要介護→要支援	1
その他	8
合計	33件

⑤苦情解決状況

第三者委員への申し立てはありませんでした。

第三者委員には、下記の内容について定期報告をしました。

a. 【苦情受付状況】

項目	件数
苦情受付数	0
うち 未解決件数	0
第三者委員への通知	0

b. 【相談の分類】

項目	件数
a ケアの内容に関わる事項	0
b 個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c 財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0
d 制度・試策・法律に関わる要望	0
e その他 ( )	0

c. 【苦情の想定原因】

項目	件数
a 説明・情報不足	0
b 職員の態度	0
c サービス内容	0
d サービス量	0
e 権利侵害	0
f その他 ( )	0

⑥職員研修等

a. 内部研修

P6 (1) 介護老人保健施設 平和の杜に記載。

内部研修については入所、通所、福井倶楽部合同参加

b. 外部研修

月 日	研修会名	主催	人数
9/14～	R 2 年度北海道主任介護支援専門員研修	北海道総合研究調査会	1
10/15	アセスメント研修	西区地域包括支援センター	1
2/22	札幌介護予防・日常生活支援総合事業研修会	西区地域包括支援センター	1
2/24	札幌介護予防・日常生活支援総合事業研修会	西区地域包括支援センター	1
3/5	令和2年度札幌市介護支援専門員連絡協議会手稲支部定例研修会	札幌市介護支援専門員連絡協議会	1
3/16	令和3年度介護保険法改定研修会	札幌市介護支援専門員連絡協議会	1
3/20	居宅介護支援専門員管理者研修	北海道介護支援専門員協会	1

他法人との事例検討会：五天山園居宅介護支援事業所と実施 (3/12) 4名出席。

## (4) 平和の杜訪問リハビリテーション

### 1) 2020(令和2)年度事業報告について

2018年10月に事業を開始し、2020年度は50名の利用者に訪問リハビリテーションを実施することができました。また、ST増員により訪問先で発話機能や嚥下機能について専門的に支援することが出来ました。訪問リハビリテーションは利用者の生活ニーズを把握し、心身機能の維持や回復を図り、生活の質を高めるための支援ができるように職員一同自己研鑽を積み業務に従事しました。また、利用者がいつまでも地域で自立した在宅生活を送れるように支援をしました。

### 2) 平和の杜訪問リハビリテーションの概況

#### ①職員配置数

2021年3月末現在		
職 種	管 理 者	理学療法士等
定 数	(1)	(1)
配 置 数	(1)	(7)

( )は兼務

#### ②リハビリ実施件数(要介護、要支援) 2020年4月～2021年3月

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
279	243	291	302	301	308	366	325	379	313	347	402	3,856件

#### ③相談件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5	1	2	3	2	2	4	6	4	3	4	2	38件

#### ④実施地域

西区	中央区	手稲区
42名	4名	4名

#### ⑤利用者の転帰先(2020年4月～2021年3月)

利用者の転帰先	件数
通所リハビリ、通所介護	2
入院	5
その他	4
合計	11件

#### ⑥苦情解決状況

第三者委員への申し立てはありませんでした。

第三者委員には、下記の内容について定期報告をしました。

##### a. 【苦情受付状況】

項 目	件数
苦情受付数	0
うち 未解決件数	0
第三者委員への通知	0

##### b. 【相談の分類】

項 目	件数
a ケアの内容に関わる事項	0
b 個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c 財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0

##### c. 【苦情の想定原因】

項 目	件数
a 説明・情報不足	0
b 職員の態度	0
c サービス内容	0

d	制度・試策・法律に関わる要望	0
e	その他（ ）	0

d	サービス量	0
e	権利侵害	0
f	その他（ ）	0

⑦職員研修等

a. 内部研修

P3 (1) 介護老人保健施設 平和の杜に記載。

内部研修については入所、通所、居宅、福井倶楽部合同参加

b. 外部研修

月日	研修会名	場 所	人数
10/17	訪問リハビリテーション実務者研修会	オンライン開催	1

## (5) 平和の杜 訪問看護ステーション

### 1) 2020（令和2）年度事業報告について

2018年10月に訪問看護ステーションを開設してから3年目を迎え、慢性的な看護師不足に苦慮していましたが、今年度は常勤看護師が2名増員、新しい仲間にも恵まれ、コロナ禍で情報が錯綜する中も感染対策を仲間と相談しながら対応をすることができました。施設外での研修機会も減少しましたが、それぞれの得意分野の勉強会を開催し研鑽を重ねております。看護師の人数が増えたことで24時間連絡対応も分散して実施できるようになりました。新規利用者様への対応もスムーズとなり、相談件数や新規利用者が増え、地域の認知度も向上してきていると実感しております。理学療法士等の訪問も増え、看護職員と理学療法士等との定期的な会議を通し、より良い連携を構築することができました。

今後は、感染症や災害への対応力強化に向けた取り組みを行うこと、看護サービス体制や看護体制強化加算が算定できるように体制を整えていくことを考えます。

### 2) 平和の杜訪問看護ステーションの概況

#### ①職員配置数

2021年3月末現在

職種	常勤	非常勤	備考
管理者（看護師）	（1）		看護師と兼務
看護師	4（1）		1名管理者と兼務
事務職員	（5）		平和の杜と兼務

（ ）は兼務

#### ②利用者の状況

##### a. 要介護

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	12	12	13	13	13	15	15	13	13	14	14	17	
延べ回数	79	88	84	85	78	92	86	72	79	82	83	116	1024

##### b. 要支援

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	
延べ回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	3	9

##### c. 医療

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	2	2	3	2	2	2	3	4	5	5	6	6	
延べ回数	13	15	27	24	26	15	36	47	66	61	58	65	453

##### d. 合計

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	14	14	15	15	15	17	18	17	18	20	21	24	
延べ回数	92	103	111	109	104	107	122	119	145	145	145	184	1486

#### ③相談件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2	0	1	2	0	3	1	3	0	3	4	1	20

#### ④その他（2021年3月現在）

指示書発行機関 14 機関  
指示書発行医師数 20 名



e. 利用者紹介元 2020年4月～2021年3月

利用者の紹介元	件数
病院・クリニック	4
地域包括支援センター	4
介護施設	0
居宅介護支援事業所	6
家族	0
その他	0
合計	14

f. 利用者の移行先 2020年4月～2021年3月

利用者の移行先	件数
病院	2
介護施設	2
死亡	1
自宅	0
その他	1
合計	6

⑤ 苦情解決状況

第三者委員への申し立てはありませんでした。

第三者委員には、下記の内容について定期報告をしました。

a. 【苦情受付状況】

項 目	件数
苦情受付数	0
うち 未解決件数	0
第三者委員への通知	0

b. 【相談の分類】

項 目	件数
a ケアの内容に関わる事項	0
b 個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c 財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0
d 制度・試策・法律に関わる要望	0
e その他 ( )	0

c. 【苦情の想定原因】

項 目	件数
a 説明・情報不足	0
b 職員の態度	0
c サービス内容	0
d サービス量	0
e 権利侵害	0
f その他 ( )	0

⑥ 職員研修等

a. 内部研修

P6 (1) 介護老人保健施設 平和の杜に記載。

内部研修については入所、通所、居宅、福井倶楽部合同参加

b. 外部研修

月日	研修会名	場 所	人数
7/21	新型コロナ感染対策	オンライン開催	1
12/1	訪問診療・訪問看護感染対策実習	オンライン開催	1

### Ⅲ グループホーム 福井倶楽部

#### 1) 2020（令和2）年度事業報告について

2020年度は新型コロナウイルス感染症対策の為、外出や面会が全くできなく、如何にホームの中で充実した時間を提供する事ができるか、また、ご家族に安心して頂くことができるかという事が課題の1年でした。ホーム内では食事や余暇の充実を目指し、新しい事にも取り組むことができました。また、ご家族にはこまめな報告やテレビ電話を活用し、少しでも安心していただけるように対応しました。まだ暫くこのような状況が続くと思いますが、次年度も変わらずご家族が安心でき、利用者が家庭的な雰囲気の中で個性豊かに安全で穏やかな生活が送れるようサービス提供に努めます。

#### 2) 福井倶楽部の概況

##### ①配置職員

2021年3月末現在

	管 理 者	計画作成担当者	介 護 職 員	看 護 職 員
定 数	(1)	1	3	(1)
配 置 数	(1)	(1)	7 (2)	1

\*管理者は介護職員を兼務。\*計画作成担当者は介護職員を兼務。

\*（ ）は兼務者の人数。

##### ②利用者の状況

a. 利用者定員 9名

b. 入・退所状況 (直近3ヶ月)

	1月	2月	3月
入 居 者	0	0	0
退 居 者	0	0	0

c. 利用者の介護度内訳

2021年3月末現在

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4	3	1	1	0

#### 3) 事業内容

##### ①地域とのかかわり

2020年度は町内会の行事は全て中止となり参加できませんでしたが、町内会の班長を務め、公園清掃に参加、ホームの広報誌を回覧板で回す等、地域の中のグループホームとして活動することができました。

##### ②サービス

個別性とストレスのない穏やかな生活をテーマにサービスを提供しており、明るく家庭的な雰囲気です寄り添う介護が出来ました。

##### ③事故報告

誤薬8件（内訳 与薬間違い1件（1錠渡し忘れ）7件（夕食後薬と朝食後薬の取違）  
裂傷2件

##### ④職員研修

北海道虐待防止推進研修会 1名

P6(1)介護老人保健施設 平和の杜に記載。

内部研修については入所、通所、居宅等合同参加

⑤苦情解決の状況

- ・苦情の申し立てはありませんでした。
- ・第三者委員には、定期報告をしました。

a. 【苦情受付状況】

項 目	件数
苦情受付数	0
うち 未解決件数	0
第三者委員への通知	0

b. 【相談の分類】

項 目	件数
a ケアの内容に関わる事項	0
b 個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c 財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0
d 制度・試策・法律に関わる要望	0
e その他 ( )	0

c. 【苦情の想定原因】

項 目	件数
a 説明・情報不足	0
b 職員の態度	0
c サービス内容	0
d サービス量	0
e 権利侵害	0
f その他 ( )	0

⑥外部評価の実施

2020（令和2）年12月23日に福祉サービス評価機構Kネットにより実施しました。

## 事業報告の附属明細書

2020（令和2）年度事業報告には、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

社会福祉法人 杜の会  
理事長 大橋 俊男